

機械加工における生産準備情報の共有から現場カイゼンの指標を導き出す仕組み

- ・既存システムもポータルからアクセス、全社共通の情報窓口
- ・プロジェクトの視覚的な進捗管理、負荷を考慮した再スケジュールリングが可能
- ・統合DBと帳票の連動、帳票作成に必要な基本情報をDBから自動抽出
- ・機械から取得されるデータをもとに、稼動状況(稼働中、エラー等)を視覚化

